

2021年10月17日 聖日礼拝

インターネットの礼拝映像配信は9時より。11時からは録画を視聴できます。

10月17日 聖日礼拝

前奏

招詞 イザヤ書49章13節

「天よ、喜びの声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々よ、歓喜の声をあげよ。主がご自分の民を慰め、その苦しむ者をあわれまれるからだ」アーメン

会衆賛美 聖歌631(1, 3節)

会衆賛美 イエスの血潮で(1回)

主の祈り 詩篇92篇1~6節

交読 詩篇92篇1~6節

礼拝祈禱 詩篇92篇1~6節

使徒信条 詩篇31篇1~8節

聖書朗読 詩篇31篇1~8節

説教 提供された恵み 14~24節

会衆賛美 聖歌488(1, 3節)

会衆賛美 聖歌488(1, 3節)

献金 聖歌376

頌栄 聖歌376

祝禱 聖歌376

報告 聖歌376

後奏 感謝祈禱

■聖歌631「罪に満てる世界」(1, 3節)

- ①罪にみてる世界 そこに住む世人(よびと)に
「いのち えよ」とイエスは 血潮流しませり

※ああ恵み はかりしれぬ恵み ああ恵み われにさえ及べり

- ③「たれぞ われの罪を ことごとくあろうは」
「見よ 血潮は なれを 雪よりも白くせん」

■イエスの血潮で (★→※→★の順序で歌う)

★イエスの血潮で 救われ 癒(いや)され 天の御国へと 導かれる
イエスの血潮で 赦され 満たされ 尊い その血潮で

※天の父と こひつじイエス ひざまずき歌う 聖なる御名
全地は歌う あがないの歌 栄光は主にあれ

■主の祈り 天にましますわれらの父よ。ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日用の糧を今日もあたえたまえ。われらに罪をおかすものを われらが 赦すごとく、われらの罪をも赦したまえ。われらを ころみにあわせず 悪より救いだしたまえ。国と力と栄えとは かぎりなく なんじのものなればなり。アーメン

■交読 詩篇 9 2 篇 1～6 節

- 1 主に感謝することは 良いことです。
いと高き方よ あなたの御名をほめ歌うことは。
- 2 朝に あなたの恵みを 夜ごとに あなたの真実を告げることは。
- 3 十弦（じゅうげん）の琴に合わせ
豎琴（たてごと）の妙なる調べにのせて。
- 4 主よ あなたは あなたのなさったことで
私を喜ばせてくださいました。
あなたの御手のわざを 私は喜び歌います。
- 5 主よ あなたのみわざは なんと大きいことでしょう。
あなたの御思い（みおもい）は あまりにも深いのです。
- 6 無思慮（むしりょ）な者は知らず 愚か者にはこれが分かりません。

■使徒信条 われは天地のつくりぬし、全能の父なる神を信ず。われはそのひとりご、われらの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤよりうまれ、ポンテオ・ピラトのもとにくるしみをうけ、十字架につけられ、死にてほうむられ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。かしこよりきたりて 生けるものと死にたるものとを さばきたまわん。われは聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒のまじわり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえのいのちを信ず。アーメン

■聖書朗読 詩篇 3 1 篇 1～8 節、1 4～2 4 節

- 1 主よ 私はあなたに身を避けています。
私が決して恥を見ないようにしてください。
あなたの義によって 私を助け出してください。
- 2 私に耳を傾け 急いで私を救い出してください。
私の力の岩となり 強い砦となって 救ってください。
- 3 あなたこそ私の巖（いわお） 私の砦（とりで）。
あなたの御名のゆえに 私を導き 私を伴ってください。
- 4 あなたは 私を狙って隠された網から
私を引き出してくださいます。
あなたは私の力です。
- 5 私の霊をあなたの御手（みて）にゆだねます。
まことの神 主よ。
あなたは私を贖（あがな）い出してくださいます。

- 6 空（むな）しい偶像につく者を 私は憎みます。
この私は 主に信頼しています。
- 7 あなたの恵みを 私は楽しみ喜びます。
あなたは私の悩みをご覧になり
私のたましいの苦しみを ご存じです。
- 8 あなたは私を敵の手に引き渡さず
私の足を広いところに立たせてくださいました。。
- 14 しかし 主よ 私はあなたに信頼します。
私は告白します。「あなたこそ私の神です。」
- 15 私の時は御手の中にあります。
私を救い出してください。
敵の手から 追い迫る者の手から。
- 16 御顔（みかお）を しもべの上に照り輝かせてください。
あなたの恵みによって 私をお救いください。
- 17 主よ 私が恥を見ないようにしてください。
私はあなたを呼び求めていますから。
悪（あ）しき者どもを辱（はずかし）めてください。
彼らが黙って よみへと下るように。
- 18 偽りの唇（くちびる）を封じてください。
それは 正しい者に横柄（おうへい）に語っています。
高ぶりと蔑（さげす）みをもって。
- 19 なんと大きいのでしょうか。あなたのいつくしみは。
あなたを恐れる者のために あなたはそれを蓄え
あなたに身を避ける者のために
人の子らの目の前で それを備えられました。
- 20 あなたは 彼らを人のそしりから
御顔の前にひそかにかくまい 舌の争いから 隠れ場に隠されます。
- 21 主はほむべきかな。主は 堅固な城壁の町の中で
私に奇（くす）しい恵みを施してくださいました。
- 22 私は うろたえて言いました。
「私はあなたの目の前から断たれたのだ」と。
しかし 私の願いの声をあなたは聞かれました。
私があなたに叫び求めたときに。
- 23 主を愛せよ。すべて主にある敬虔（けいけん）な者たち。
主は誠実な者を保たれるが 高ぶる者には 厳しく報いをされる。
- 24 雄々しくあれ。心を強くせよ。すべて主を待ち望む者よ。

■聖歌488「神のたもう安けさは」(1, 3節)

- ①神のたもう安けさは 川のごとく 流れ来て
この心を うちひたし 世にあること 忘れしむ

※主の手にある魂を 揺り動かすものあらじ

- ③主は まことに ましませば み約束に たがいなし
主の恵みのふるまいに わが心は満ち足りぬ

■頌栄 聖歌376「父 御子 御霊の」

父・御子・みたまのおおみかみに とこしえかわらず
御栄えあれ 御栄えあれ アーメン

【自宅での礼拝の手引き】

- ・招詞 招詞を読みます
- ・賛美 歌います
- ・主の祈り 主の祈りを祈ります
- ・交読 交読箇所を読みます
- ・礼拝祈祷 次の言葉を祈りましょう
「天の父なる神様。今、あなたの御前で礼拝をささげられることを感謝します。兄弟姉妹と場所は異なりますが、心をつにして礼拝をささげます。主の臨在を、今、ここに現してください。私たちの救い主、イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン」
- ・使徒信条 使徒信条を告白します
- ・聖書朗読 聖書朗読箇所を読みます
- ・説教 聖書朗読箇所を思い巡らしましょう
- ・賛美 歌います
- ・献金 主から受けたものの中で私がささげられるものや分かち合えるものは何か思い巡らしましょう。それをささげながら歩めるように主の助けを祈りましょう。
- ・頌栄 頌栄をささげます
- ・祝祷 心の中で祝祷を読み、最後に「アーメン」と告白しましょう
「願わくば 主イエス・キリストの恵み 父なる神の愛 聖霊の親しい交わりが教会員一同の上にとこしえにありますように アーメン」